

## つどいの広場



山手保健センターのちびっこ広場。大人も子どももゆったりと過ごせる

つどいの広場は市内に4カ所あり、主に0～3歳の子どもとその保護者、これからママになる妊婦さんが気軽につどい、ほっと一息つける場所となっています。「育児友達が欲しいな」や「子どもと一緒に遊びたいけれど、どこに行けばいいかわからない」と思った時は、ぜひつどいの広場をご利用ください。

広場には保育士や助産師などの資格をもったスタッフが交代で常駐しているため、子育て中の悩みも相談できます。

利用料は無料で予約は不要ですが、内容によっては予約や一部材料代が必要なものがあります。

つどいの広場	場所	問い合わせ
なかよし広場こっこ	きよね夢てらす	☎ 0866-92-0355
なかよし広場びよこっこ	天満屋ハピータウンリブ総社店	☎ 0866-31-7686
チュッピーひろば	岡山県立大学	☎ 0866-31-7686
ちびっこ広場	山手保健センター	☎ 0866-93-9834

## 学校給食 おすすめレシピ

### 小魚入りはいはい漬け



#### ●材料(4人分)

- 花切り大根…12g ●キャベツ…80g
- 茎わかめ…40g ●ニンジン…20g
- ちりめんじゃこ…12g ●すりごま…小さじ1
- 調味料…しょうゆ=大さじ1と2分の1  
酢=大さじ1と2分の1 砂糖=小さじ1

#### ●作り方

- ①花切り大根は水で戻して茹でる。キャベツと茎わかめは千切り、ニンジンはいちょう切りにして茹でる。
- ②ちりめんじゃこすりごまをいれる。
- ③調味料を合わせる。
- ④①と②を調味料であえる。

- その他の献立 ごはん、牛乳、肉じゃが

## チュッピー子育てほっとメール

kosodate@city.soja.okayama.jp

子育ての相談をしたくても時間がとれない人、窓口で相談しにくい人の悩みに、チュッピーと職員・保健師が答えます。



問い合わせ こども課子育て支援係 (☎ 0866-92-8268)



# 子育て王国そびっぴ

## 発達障がいを知ろう

毎年4月2日は世界自閉症啓発デー、4月2日から8日までは発達障害啓発週間です。この期間は、自閉症や発達障がいについての理解を広げるため、全国各地でさまざまな取り組みが実施されています。この機会に発達障がいについて知り、接し方を考えてみませんか。

発達障がいに関する相談窓口 市障がい者基幹相談支援センター (☎ 0866-92-8578)

### 特性は大切な“その人らしさ”

発達障がいは、生まれつきみられる脳機能の障がいと考えられていますが、はっきりとした原因は分かっていません。

暗黙のルールが分からない・同じ行動を繰り返す・急な予定変更が苦手など、特性の現れ方や程度はさまざまです。行動面や情緒面で特性が現れることから、生活や人間関係で困難に直面することがあります。強いこだわりがある・対人関係が

苦手といった特徴をもつ自閉症(自閉スペクトラム症)も発達障がいの一つとされています。

発達障がいのある人は、穏やかな環境で明確な目標に取り組む場合に力を発揮することが多いです。周囲の人は、特性をその人らしさだと認め、本人の要望を確認しながらサポートすることが大切です。支援方法などで悩みがあれば、市障がい者基幹相談支援センターにご相談ください。

### 備中国分寺ブルーライトアップ



4/2(土)～8(金)

19:00～22:00

世界自閉症啓発デーに合わせて、癒やしや希望を表す青色に備中国分寺五重塔をライトアップします。【10ページに関連記事】

問い合わせ 福祉課障がい福祉係 (☎ 0866-92-8269)

### 世界自閉症啓発デーアートギャラリー

4/2(土)～8(金) 10:00～20:00

障がいのある人による作品展示会を行います。【10ページに関連記事】

場所 チュピースクエア(天満屋ハピータウンリブ総社店内)

問い合わせ 市地域自立支援協議会事務局 (☎ 0866-92-8578、市社会福祉協議会内)

## 春の交通安全県民運動

4/6(水) >> 15(金)

### スローガン

『思いやり ゆとりは無事故へ つづく道』

#### ■全国共通の重点

- ・子どもを始めとする歩行者の安全確保
- ・歩行者保護や飲酒運転根絶などの安全運転意識の向上
- ・自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保

#### ■岡山県の重点

- ・横断歩行者の保護
- ・スピードダウンの励行



問い合わせ 交通政策課 (☎ 0866-92-8249)

火事ではありません



## 果樹園の凍霜害対策で 燃焼資材を燃やすことがあります

果樹や農作物は、霜に当たると枯死や障害が発生し、成育に大きな影響を受けます。

凍霜被害の防止策として、果樹園では深夜から明け方にかけて、燃焼資材を燃やすことがあります。火事ではありませんのでご了承ください。また、多少の黒煙が上がるがありますが、大切な果実を守るために必要な対策ですので、ご理解をお願いします。



問い合わせ 農林課農林係 (☎ 0866-92-8271)